

## 4. 3 ソフトウェアについて

### 4. 3. 1 広域連合内のソフトウェア構成

#### (1) サーバのソフトウェア構成

広域連合内の各サーバに必要なソフトウェアを「表 4-24 広域連合内のサーバのソフトウェア構成」に示します。

連携サーバ、AP サーバのソフトウェアは、サーバ台数の変更に応じて、必要となるソフトウェア員数も変わりますが、別添の「広域連合及び市町村概算費用算出表」では、自動的にソフトウェア員数も変更されて費用が算出されます。

表 4-24 広域連合内のサーバのソフトウェア構成

対象ソフトウェア	連携サーバ	APサーバ	メールサーバ	DBサーバ	バックアップサーバ	運用管理サーバ	広域内連携サーバ
Web アプリケーションサーバ	○	○					○
運用管理	○	○	○	○	○	○	○
バックアップ	○	○	○	○	○	○	○
プログラム実行環境 (COBOL)		○					
データベース (Oracle)				○			
ウイルスチェック	○	○	○	○	○	○	○
外字関連		○					

#### (2) サーバ OS の構成

各サーバの Windows2003 のバージョン及び CAL (Client Access License) の員数を「表 4-25 広域連合内のサーバ OS の構成」に示します。

CAL 数については、直接 Windows 2003 にログインして同時に操作する保守ユーザを 5 名以下として最小員数を設定しています。

表 4-25 広域連合内のサーバ OS の構成

サーバ	Windows バージョン	CAL 数
連携サーバ	Windows Server 2003 R2, Standard Edition	5
AP サーバ	Windows Server 2003 R2, Standard Edition	5
メールサーバ	Windows Server 2003 R2, Standard Edition	5
DB サーバ	Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition	25
バックアップサーバ	Windows Server 2003 R2, Standard Edition	5
運用管理サーバ	Windows Server 2003 R2, Standard Edition	5
広域内連携サーバ	Windows Server 2003 R2, Standard Edition	5